

七二会住自協 **かわら版** 令和7年 7月号

発行：七二会地区住民自治協議会 ☎ 262-1203

第7回小坂福寿草写真コンテスト

5月20日、七二会小坂地区の福寿草を題材にした写真コンテスト審査会が行われ、最優秀賞1点、優秀賞2点、入選4点が決まりました。(入賞作品は住自協 HP 掲載)



最優秀賞 「可愛いお出迎え」
村田 俊幸様 長野市中御所
講評：今までに無い新しい構図。
花のお出迎え感が◎。



優秀賞「今年も元気に咲きました」
笠井 正昭様 長野市川中島町
講評：花の開会状況厳しかった中、
良く群生のにぎやかさ出た。



優秀賞「春光に向かって」
清水 清一様 北安曇郡松川村
講評：上手く逆光使い、神々しい
神秘的な1枚となった。

ご応募いただいたすべての作品を七二会支所ロビーに展示しています。お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

5月9日(金) 七二会支所 大会議室にて
『令和7年度 地域福祉推進委員会』開催

第3次七二会地区地域福祉活動計画
⑭地域福祉推進事業

地域福祉推進委員会は住民自治協議会の健康・福祉部に属する、地域福祉推進に向け、地域福祉活動計画の策定、事業計画の企画・立案や実施を担う団体で、区長会、民生委員児童委員協議会、健康福祉推進員の代表、保護司、有識者の25名程度で構成されている団体です。

会議では、全体の組織図、規約を確認後、令和6年の事業・決算報告、令和7年の事業・予算計画の報告を行いました。7年度は、「第3次地域福祉活動計画」の中間年として各活動の振り返りを行い、評価に繋がります。

特に「基本目標2支え合う」の中で、高齢者を見守る組織づくり事業、災害時の避難行動要支援者への支援体制整備の方向性を決め今後の実施に繋がっていきます。



なにあいドットコム HPはコチラから →



4月14日(月)七二会支所 大会議室
4月23日(水)かがやきひろば七二会
『4月のかがやき健康サロン』開催

第3次七二会地区地域福祉活動計画
⑩健康長寿を楽しむ拠点づくり

いつも楽しそうにおしゃべりをされている参加者の皆さんですが、主活動の時間になると泣く泣く語らいの時間を中断せざるを得ません。なので4月は、少し豪華なお茶菓子やドリンクバーを用意して心ゆくまで、おしゃべりを楽しんでいただきました。合間には、4月より着任された七二会支所の塚本支所長と住民自治協議会の塚田事務局長にお話し頂いたり、絵本の読み聞かせやゲームも行いました。



美味しいお茶菓子とともに
語らいの輪が広がります。



塚本支所長は長沼支所ご勤務の際に
直面した台風19号のお話を臨場感
たっぷりにしてくださいました。



塚田事務局長は離れていた時期が
あったからこそ知り得た七二会の
四季の魅力を存分に語ってくださ
いました。

お茶のみサロン通信



第3次七二会地区地域福祉活動計画
① お茶のみサロンの推進

11月21日(木) 橋詰お茶のみ会

～上橋詰区公民館にて～

今年度4回目となるサロンは、参加者からの「老人ホームは、おいくら位で入居出来るの?」の質問を受けて、長野市地域包括支援センター安茂里の倉島社会福祉士さんにお越しいただき、介護認定の流れ・老人ホームの種類・入居条件等をお話していただきました。

また、地域包括支援センターは福祉や保健・医療等に関する相談窓口になっていることから、今までにあった相談の事例を挙げていただき、「何か不安なことがあった時には、いつでも電話ください!」と温かく力強いお言葉を頂きました。

あと、アドバイスとして、「日頃から家族と仲良くしてほしいです。介護が必要となった時に、しっかり見てもらえるように!!」と笑顔でおっしゃっていたのが印象的でした。

要介護にならないよう、日々歩くことや運動、食事等を意識した生活を心がけ、皆と仲良く、笑顔で毎日を過ごしていきたいです。(上橋詰区民生委員児童委員 吾妻さち子)



12月19日(木) 飯森お楽しみ会

～瀬脇区公民館にて～

初めて瀬脇本郷サロンの皆さんと合同サロンを開催。クリスマス間近なのでリース作りをしました。

リース作りは初めてという方も多く、「これは何に使うの?」「この葉っぱは何で付けるの?」など好奇心いっぱいの声が上がりました。リース作りを教えに来て下さった方に聞きながら、「センスがある!」とか「ない!」とか、いつもとは違うメンバーで会話も弾んで、和気あいあいと過ごすことが出来ました。

最後に力作を手にパチリと記念撮影!ひと足早い楽しいクリスマスを過ごすことが出来たと思います。材料などを用意して下さった皆さん、ありがとうございます。(令和6年度瀬脇区健康福祉推進員 宮尾きよ子)



編集のつばやき

このところ、TVや雑誌で七二会が取り上げられています。特に「すくだせテレビ」では七二会七不思議ということで30分あまりも放映。反響大(!?)。朝日新聞 Re ライフ(メールマガジン)山城歩き部では萩野城跡が掲載されました。地元民よりも、外部の人たちの方が七二会に興味持たれています。まさに青葉の季節、地元の名所、絶景スポットを回ってみませんか。